

博物館実習開催要項

1 目的

これまで実習生が得てきた知識を活かし、博物館資料の収集、保管、展示、整理、調査研究、教育普及等の学芸員の業務と博物館運営の実態を、実務を体験することによって理解してもらおう。

2 開催日時

令和5年8月16日（水）～22日（火） 5日間

※但し、8月20日（日）・21日（月）は休み

9時30分～16時00分（12時～13時は休憩）[計27.5時間]

3 場所及び定員

控室：講座室（小）

定員：5名 ※但し、定員に満たない場合でも書類選考を実施

4 費用

無料

5 内容

〔施設〕

①館の概要説明 [1.5時間]

館の設置目的、諸室の機能、運営体制について説明、また文化財保護関連業務も説明（ハード面とソフト面に分けて説明する）

②施設見学・展示見学 [1.5時間]

バックヤード含む。特に展示構成、空調管理・虫菌害対策について詳しく説明

③郷土資料館施設見学 [2時間]

展示構成や温湿度管理等、歴史博物館とは異なる点を軸に説明

〔資料取扱〕

④資料取扱・梱包 [1時間]

美術工芸品を中心に取扱や、梱包の方法を説明

⑤写真撮影 [1時間]

文化財写真撮影のポイントを説明

⑥土器接合・修復など [2時間]

報告書作成のベースとなる業務について体験

〔業務〕

⑦埋蔵文化財行政の概要説明 [1 時間]

文化財保護法 93 条に基づき行っている業務について、県と市の関係性や専門職員として注意すべきポイントを説明

⑧刈谷の歴史 [1.5 時間]

ふるさとガイドボランティア養成講座で行っている内容を軸に、刈谷の地域的特色についても言及

〔実践〕

⑨子ども歴史体験運営補助 [4.5 時間]

準備 [1.5 時間]

⑩ディスカッション準備と発表 [計 7.5 時間]

下記 2 つのテーマのいずれかを選択し、企画書の形にした上で発表してもらう。準備時間には館内の調査、および所蔵図書を利用して、企画の質を高める。

I 「刈谷市歴史博物館にふさわしく、かつ魅力ある教育普及イベント」

博物館で実施する新たな教育普及イベントの提案。場所や時期等も自由に提案してもらう。ただし当館で行うにあたり、下記条件を設定する。

- ・館内での飲食及び火気使用は禁止
- ・歴史に対する興味関心を喚起する内容
- ・予算は消耗品と講師謝礼のみとし、参加費（設定しなくても可）は 500 円以下

II 「刈谷市歴史博物館歴史ひろば（常設展）の展示替」

歴史ひろばの近世・近代のうち 1 ケースの展示替の提案。「次回の展示替リスト」を提案してもらう。収蔵品管理システムを利用し展示替する資料の選定を行い、選定理由を説明する。

7 募集

- ・申込期間は 4 月 11 日～30 日（予定）
- ・申込方法は持参・郵送・メールとし、申込書とレポートの提出を求める。
- ※当館専門の関連分野（歴史系・考古系・美術系）を基本とするが、レポートの内容により他分野も受け入れる可能性はある。
- ・修了時に修了証を発行する。